

**熊本県 CALS/EC
アクションプログラム**

平成 16 年 3 月

熊本県

熊本県 CALS/EC 推進協議会

目 次

1 はじめに.....	1-1
2 CALS/EC アクションプログラムの展開方針.....	2-1
3 基本目標毎の実施計画.....	3-1
3-1 公共事業の事務改善、事務処理システム等の見直しによる業務改善....	3-1
3-1-1 実施項目概要.....	3-1
3-1-2 実施スケジュール.....	3-3
3-1-3 電子納品・情報交換共有.....	3-4
3-1-4 電子入札・入札情報提供.....	3-17
3-2 「公共事業に関する県民との情報交換の充実（県民の視点）」.....	3-26
3-2-1 実施項目概要.....	3-26
3-2-2 電子データの情報提供.....	3-26
3-2-3 相互情報システム.....	3-31
4 行動計画（全体表）.....	4-1
5 今後の展開.....	5-1
5-1 展開方針.....	5-1
5-2 主な取組み内容.....	5-1
5-2-1 電子情報の利活用.....	5-1
5-2-2 工事施工関連情報のリアルタイム提供.....	5-1
5-2-3 施設維持管理のシステム化.....	5-1
5-2-4 自動積算による業務改善.....	5-2

参考資料

熊本県 CALS/EC 基本構想（概要）

1 はじめに

熊本県では、県政運営の基本理念として定められたユニバーサルデザインの考え方に基づいて、熊本県総合計画「パートナーシップ 21 くまもと」（平成 12 年 6 月）に明記された“双方向・対話型行政の推進”や“高度情報通信網の整備促進による行政サービスの向上”を実現するため、情報通信の利便性、有用性を十分に享受し得る高度情報化社会の早期実現を目指す指針を定めた「熊本県総合情報通信高度化プラン」（平成 12 年 7 月）を策定し、あらゆる分野へ IT（情報技術）を活用し、県民生活の利便性向上、産業の振興を図る取組みを進めている。

公共事業の分野においても、国の動向や県の取組み状況を踏まえ、公共事業における情報の電子化を推進し、情報の交換や共有可能な環境を創出し、より効率的・効果的な社会資本の整備や公共サービスの向上を目指し、CALS/EC の導入を図ることとした。

導入にあたって、本県も参加する九州地方 CALS/EC 推進協議会において、九州地方における CALS/EC の円滑な導入及び推進を図るため、基本的な方向性を示した「CALS/EC 地方展開アクションプログラム（九州地方版）」（平成 14 年 6 月）を踏まえながら、熊本県と熊本県 CALS/EC 推進協議会は、CALS/EC 導入に向けた基本目標や期間を明確にし、CALS/EC の円滑な推進を図るための方針等を示した「熊本県 CALS/EC 基本構想」について平成 16 年 2 月に策定した。

その基本構想は、情報の電子化、通信ネットワークの利用、情報の共有化し、公共事業におけるコスト縮減や効率化、品質の向上や透明性・公正性を確保するために、県・市町村及び企業が連携し CALS/EC を導入し、それをもって、県民とのパートナーシップを図りながら、**公共事業についての県民の理解・信頼を高める**ことを目的としている。また、基本構想の目的を実現するための 3 つの基本目標「公共事業の事務改善、事務処理システム等の見直しによる業務改善」、「公共事業に関する県民との情報交換の充実（県民の視点）」、「情報処理・活用能力の向上」について、整備目標、整備期間を示している。

「熊本県 CALS/EC アクションプログラム」は、その基本構想で掲げた基本目標を円滑に実施できるよう具体的な行動内容について、詳細なスケジュールを示すために作成したものである。

なお、市町村においては地域の実情に応じて、本アクションプログラムを参考に、市町村版アクションプログラムとして策定することも必要になる。